

◇新町保育園の保護者の皆様へ

2019年度に当園が受審した福祉サービス第三者評価の結果についてお知らせいたします。

※以下は、福祉サービス第三者評価機関である(株)学研データサービスが作成した評価結果の概要です。なお、評価結果の詳細につきましては、「とうきょう福祉ナビゲーション」のホームページ (<http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/>) からご覧いただけます。

福祉サービス第三者評価結果概要

特に優れている点

園の理念に沿って、職員は日々の保育に取り組んでいます

園の理念は「みんななかよくげんきいっぱい」を掲げています。園では一人ひとりの子どもたちが心身ともに健康で調和の取れた人格形成が図れるような保育を旨としています。職員はこれらの実現に向けて、職員会議や各種ミーティングでは、子ども一人ひとりの個性を大切に子どもを中心とした保育について話し合っています。また、同時に保護者に対しても育児に関し、適切なアドバイスができるプロフェッショナルな職員であることを自覚して、自己研さんに努め、日々の保育に取り組んでいます。

0～2歳児クラスの保育を見直し、改善を図りました

0～2歳児クラスは、ゆるやかな担当制を導入して、子どもと保育士の愛着関係を、確実に構築できるようにしています。少人数でのかわりを通して発達段階を適切に把握し、一人ひとりに合わせたかわりや、保育を提供できるようにしています。特に、保育室のおもちゃは手作りの物を配置して、発達に合わせて難易度を変えるなど、同じおもちゃでも展開性を持たせることで、飽きずに取り組める工夫をしています。できないことに着目するのではなく、できることを認めて褒めることを繰り返し行うことで、自信を持てるように支援しています。

集団活動では、外部講師による指導も取り入れて子どもたちがさまざまな体験ができるようにしています

体操指導や太鼓指導は、外部講師による指導を取り入れて、専門的な視点から子どもの可能性を引き出し出しているようにしています。太鼓指導は、4歳クラスから取り組みますが、まずは好きなように太鼓を叩くことから初めて、正しい姿勢・握り方がよい音に繋がっていくことを学び、リズムを刻めるようにしており、段階を踏んだ学びができるようにしています。体操、太鼓指導では、技術面のみではなく、集中力ややり遂げたいという気持ちなど、精神的面にも目が向けられるようにして、心と体の両方を伸ばしているようにしています。

さらなる取り組みが期待される点

大災害や深刻な事故に備えての具体的な対応を期待します

子どもたちの安全確保は最優先の課題です。防災面では定期的に地震や火災、不審者に備えての避難訓練を実施しています。事故発生時のマニュアルをはじめ、各種マニュアルを整備しています。また、防災対応マニュアルの中には災害に備えて安全な保育場所やライフラインの確保、人員配置や備蓄品リストなどが明示されています。本年度は重大事故や深刻な事故に備えて、事業継続計画の大綱を作成し、職員に周知しました。今後は本件に関し、具体的な実施マニュアルが整備され、計画に準じた訓練などの実施が期待されます。

地域に向けてさらなる連携やボランティアの受け入れを期待します

本園は地域の要望により、60年以上前に設立されました。それだけに地域との関連や地域子育て支援の拠点としての役割を果たしています。しかし本園でも人員に余裕があるとはいえ、地域貢献が十分とは言えない状況です。園長は、地域との連携強化、地域の行事参加、ホームページの充実による園のPRなどを考えています。さらに地域に開かれた園として、今後はボランティアに関する基本姿勢や受け入れ体制を強化され、保育全体の幅を広げるためにも保育実習生、中学生の職場体験など、地域ボランティアなどの積極的な受け入れを期待します。

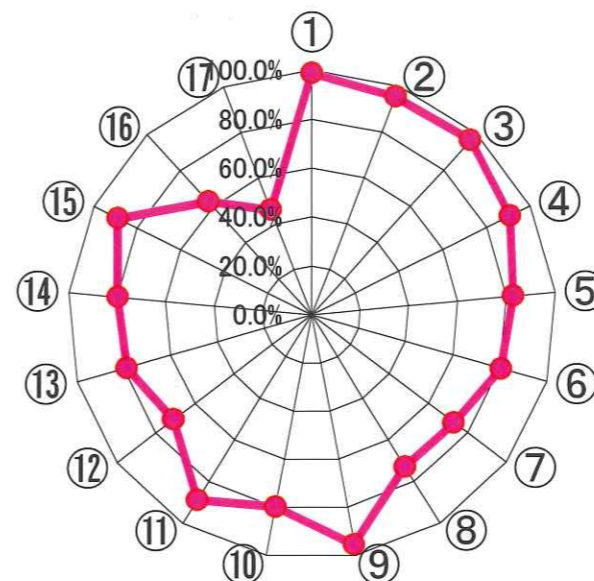
苦情解決の仕組みについて、保護者のさらなる意向収集を期待します

苦情解決の仕組みについて、入園のしおりの中に明記し、保護者に対しては入園説明会やクラス懇談会で詳しく説明しています。苦情や意見があった場合は、職員会議などで討議し、速やかに解決を図るようにしています。しかし今回の利用者調査によると、「要望や不満があったときに職員以外の人(役所や第三者委員)に相談できることを園はわかりやすく伝えているか」の項目については、他の質問に比べて少々低い回答になっていました。本件に関し、さらなる改善への検討を期待します。

利用者アンケート結果概要

実施期間：2019年11月13日(水)～2019年11月27日(水)

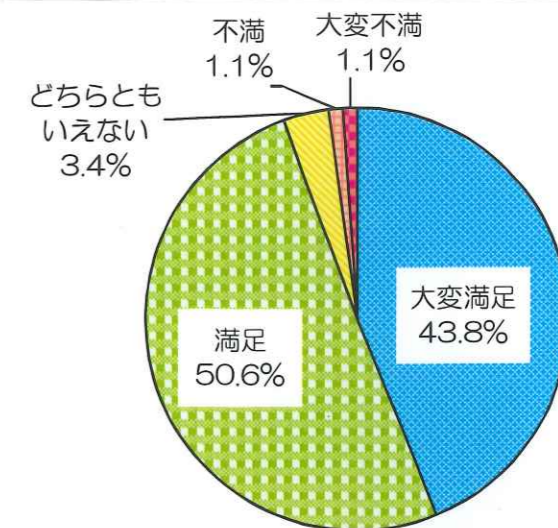
質問別「はい」の回答率



〈質問項目〉

- ① 保育所での活動は、子どもの心身の発達に役立っているか
- ② 保育所での活動は、子どもが興味や関心をもって行えるようになっているか
- ③ 提供される食事は、子どもの状況に配慮されているか
- ④ 園生活で身近な自然や社会と十分関わっているか
- ⑤ 保育時間の変更は、保護者の状況に柔軟に対応されているか
- ⑥ 安全対策が十分取られていると思うか
- ⑦ 行事日程の、保護者の状況に対する配慮は十分か
- ⑧ 子どもの保育について、家庭と園に信頼関係があるか
- ⑨ 施設内の清掃、整理整頓は行き届いているか
- ⑩ 職員の接遇・態度は適切か
- ⑪ 病気やけがをした際の職員の対応は信頼できるか
- ⑫ 子ども同士のトラブルに関する対応は信頼できるか
- ⑬ 子どもの気持ちを尊重した対応がされているか
- ⑭ 子どもと保護者のプライバシーは守られているか
- ⑮ 保育内容に関する職員の説明はわかりやすいか
- ⑯ 利用者の要望や不満はきちんと対応されているか
- ⑰ 外部の苦情窓口(行政や第三者委員等)にも相談できることを伝えられているか

園に対する総合満足度の結果



利用者アンケートの結果や福祉サービス第三者評価の結果の詳細内容は、「とうきょう福祉ナビゲーション」のホームページで公表します※。(福祉サービス第三者評価のページからご覧いただけます)
※結果が公表されるまでに時間がかかる場合があります



「とうきょう福祉ナビゲーション」URL
<http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/>
パソコンまたはスマートフォンでご覧ください

園からのコメント

利用者アンケートのご協力、ありがとうございました。園に対する満足度は、94.4%という数字が出ており、「これは非常に高い評価ですよ」と担当の方に言われました。その反面、苦情解決の仕組み、相談窓口の周知は以前に説明はしていますが、低い回答になっております。事務所の窓口にも掲示してありますのでご確認ください。まだまだ課題はありますが、子ども達が楽しく過ごせる場の提供と、成長できる保育の提供をしていきます。引き続きご理解ご協力をよろしくお願い致します。

【福祉サービス第三者評価 評価機関】

株式会社学研データサービス R&C評価事業部
(認証評価機関番号 機構05-149)

